

No.	月日	曜	テーマ	講師名
1	4/17	月	◎ 第1講 漢字の基礎知識①② 漢字の構造・漢字の表記としての漢字(形・音・義)、六書-象形・指事・会意	四天王寺大学 教授 矢羽野 隆男
2	5/1	月	第2講 漢字の基礎知識③④ 六書-形声・転注・仮借、漢字の音(呉音・漢音・唐音・慣用音・中国語現代音など)	
3	5/15	月	第3講 漢字の基礎知識⑤⑥ 音韻の特徴(単音節・声調)、文法的特徴(孤立語)、漢字の訓	
4	5/29	月	第4講 漢字の基礎知識⑦⑧ 日本における漢字(万葉仮名・記紀の訓)、仮名(平仮名・片仮名・草仮名)国字	立命館大学白川静記念 東洋文字文化研究所 横大路 綾子
5	6/5	月	第5講 漢字の基礎知識⑨⑩ 熟語とは何か(二字熟語・連文の構造)、故事成語	
6	6/19	月	第6講 漢字の歴史①② 漢字の誕生と集積(誕生から『説文解字』まで)、漢字の安定(石経・玉篇・康熙字典など)	
7	7/3	月	第7講 漢字の歴史③④ 甲骨文の発見と漢字研究の進化、日本における漢字の受容と普及の略史(古字書の紹介など)	
8	8/7	月	第8講 中国古代文字①② 甲骨文・金文とは何か①②	立命館大学白川静記念 東洋文字文化研究所 末次 信行
9	8/21	月	第9講 中国古代文字③④ 甲骨文・金文とは何か③、篆書・隸書など	
10	8/28	月	第13講 訓について①② 白川静著『字訓』、訓点の成立(文法的構成と方法)	京都産業大学 教授 久米 裕子
11	9/11	月	第14講 訓について③④ 訓読の発展(漢文訓読の本質)①②	
12	10/2	月	第10講 辞典①② 漢和辞典の紹介・漢和辞典の引き方 ・小学生への引き方の訓練、漢漢辞典の略史	立命館大学白川静記念 東洋文字文化研究所 笠川 直樹
13	10/16	月	第11講 漢字の音について①② 中国音韻学略説①②	立命館大学白川静記念 東洋文字文化研究所 村上 幸造
14	10/30	月	第12講 漢字の音について③④ 韻書を中心に、中国漢字音と日本漢字音	
15	11/20	月	第15講 『説文解字』①② 『説文解字』とは何か①②	立命館大学白川静記念 東洋文字文化研究所 笠川 直樹
16	12/4	月	第16講 『字彙』『康熙字典』、『字彙』『康熙字典』の意義と価値	
17	12/18	月	第17講 書体の変遷①② 字体・書体とその変遷との略史(金文・篆書・隸書・行書・草書・楷書)	立命館大学 教授 大形 徹
18	1/15	月	第18講 書体の変遷③④ 繁体・省文、正字体・異体字(俗字・略字・譌字)、常用漢字(日本)・簡体字(中国)	立命館大学白川静記念 東洋文字文化研究所 久保 裕之
19	1/29	月	第19講 漢字と印章 印章に見る漢字の字体、漢字の文化① 書作品の鑑賞(曹全碑、蘭亭序、九成宮醴泉銘)	立命館大学 教授 大形 徹
20	2/5	月	△ 第20講 漢字の文化② 篆刻、古銭、呪符、対聯など(書作品以外の文字文化)、漢字とその他の古代文字 漢字、ヒエログリフ、楔形文字など	
備考 ◎印は初講日です。受講開始時刻より1時間早く登校してください。△印は講座終了日です。 使用テキスト 『漢字学・第1版(No.1~No.4)』 立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所編 4冊組 3,300円(税込) 4月17日(月)販売				